

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録 ～第19弾「鴨川源流を歩く」の巻～

“鴨川”の魅力を、再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第20弾「鴨川源流を歩く」を開催しました。

今回は、鴨川の源流の一つである岩屋山志明院を訪ね、1滴からはじまる鴨川の源を見学しました。御住職に「お水のお話」をしていただき、さらに帝（みかど）に献上していたお水も特別に御馳走になりました。

あいにくの雨ではありましたが、水や自然の大切さを改めて感じる事ができたようです。

●岩屋山志明院到着



市内から市バスで約45分
岩屋山志明院に到着！

●お水の話と志明院の探検



考えてみよう！！
なぜ山奥にお寺を造ったのかな？



水をきれいにするには緑を
大切にしないとイケないね！



鳴神上人が龍神を閉じ込めたと伝えられている
飛龍の滝を発見！！触って確認したよ！



洞窟の湧水が鴨川の水源地だということ
を発見したよ！！



サワガニを見つけたよ♪



☆記念撮影☆

●参加者の声

- ・川の源流に来たのは初めてで楽しかった。
- ・自然保護について住職さんが話して下さり勉強になった。



●志明院(しみょういん)について

志明院は、829年、弘法大師(空海)が天皇の勅願により再興されたと伝えられている。鴨川の水源地として水神を祀っている。歌舞伎十八番の「鳴神」の舞台としても知られている。また、境内には京都市の天然記念物である石楠花(しゃくなげ)があり、4月下旬から5月上旬に見頃となる。



日時 平成22年7月4日 日曜日 午前8時45分から12時30分まで (天候 曇り時々雨)
場所 北区雲ヶ畑 岩屋山志明院
参加者 子ども(小学生)9名、保護者9名の計18名
(講師：岩屋山志明院住職田中真澄氏)